

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0283
施設名	由木保育園
施設所在地	八王子市下柚木15-1
法人名	社会福祉法人 花窓堂

1. 活動のテーマ

<テーマ>

自然
「自然の中で見つけたものを見せ合おう」
「感じたことを言葉にして、表現を楽しもう」

<テーマの設定理由>

散歩や園庭遊びで自然に触れ、同じ植物でも形、模様、匂い、触感の違いなど感じたことを言葉にする楽しさを感じてほしいと思ったため。

2. 活動スケジュール

①秋の散策（10月）
②ドングリの違いを話し合おう（10月）
③落ち葉探し（11月）
④チューリップの水やりと観察（2月）

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

図鑑、自然カード、シール、カメラ
散歩先の設定→ドングリや葉、花などが豊富な場所に出向き自然探しを行う。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ①公園や神社、お寺に行って散歩をしながら草花、ドングリなど秋の自然の観察
- ②ドングリの形や色、感触の違いに気づき友達や職員と共有する
- ③虫が食べた葉、赤い色の葉などお題に沿って公園内の葉を探し友達と見つけたものを見比べる。自然ビンゴカードを使い、写真に載っているものを探す。
- ④園庭にチューリップを植える。日々観察を続け違いを共有する。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

好きな物(枝や葉)を袋に集める活動では、ドングリを見つけた子は「緑のドングリあった！」や「帽子が付いているのと付いていないのがある」など違いを友達に話しかけたり職員に言う姿が見られた。保育者の関わりとしては違いに気づけたことを認め、「こっちには違う色の葉があるんじゃない？」など探索意欲が感じられる声掛けを行った。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

・手に取って集められる自然物を探究対象として想定して散歩に出掛けたが、遠くに咲いている花に対して「あの花はなんていう名前の花？」などの問いが聞こえてきたのでカメラで写真を撮って図鑑で調べる事が出来た。大人が想定していなかった気づきも見られ、調べるという活動に発展することができた。